

内閣府 復興支援型地域社会雇用創造事業
グラウンドワーク・インターンシップ 研修生の声

【先進地研修】

8/4-8/8の5日間、グラウンドワーク三島が本部を置く静岡県三島市で先進地研修を実施しました。先進地事例の講義や野外実習、グループワーク等を通して、合意形成やパートナーシップのノウハウを身につけました。

- 5日間の先進地研修の中で様々な方と出会うことができたことが、私には1番の宝物になりました。そして、グラウンドワーク三島の行政を巻き込んだ取り組みに大変感銘を受けました。地元・石巻で、私も必ずやってやろうと思っています。(20代、男性)
- 正直、私は自分の住んでいる地域に愛着がありませんでした。しかし、グラウンドワーク・インターンシップに参加して“なぜ”愛着がないのか考えるようになり、実は私は地域のことを知らない、無関心だったということに気づいた。また、知識の浅はかさのせいで、判断できないこともあることに気がつきました。学ぶことは大事です。(20代、女性)
- 5日間の先進地研修を通して様々なことを学びました。特に、普段は接点がほとんど無い、年配の方々から色々な話を聞くことができたことが、今回のインターンの中でも最も大きな収穫だったと思います。自分の見聞や価値観を広げることができました。(20代、男性)
- 5日間の先進地研修をふり返るとあっという間でしたが、大変濃い時間だったと思います。講義もワークショップもここに来なければ経験できなかったことでした。渡辺事務局長(ジャンボさん)の話にあった、「人間力」をもった人間になりたい。渡辺事務局長の新刊本もじっくり読んで、自分の糧にしたいと思います。(10代、女性)
- 「世界はすぐに良くなるのではないか」と思うほどの濃い交流でした。世代を越えて、お互いの素晴らしさを認識しました。素晴らしく皆の心を感動させる方々がたくさんいらして、こんなに嬉しいことはありませんでした。人々の交流はとてつもなく大きな力となり、他の人々をも元気にすることができると確信しました。次に繋げるために、自分自身が強い力になろうと思います。(40代、女性)

【就職・起業研修】

希望職種や地域における多様なプログラムを通して、実践力を高め、実際の就職や起業につなげます。(実施中)